

東京東江戸川ロータリークラブ

WEEKLY REPORT

VOL. 46

No.30 第2192回 2015.3.10

国際ロータリー第2580地区

TOKYO HIGASHI-EDOGAWA ROTARY CLUB

ロータリーに輝きを

Light Up Rotary



RI会長 ゲイリーC. K. ホアン



Enjoy all of the Rotary

クラブ会長 小野 勇二

◆例会日 ◆ 毎週火曜日 12:30~13:30

◆創立 ◆ 1969年9月18日(日本で951番目)



玉丘古墳 平成27年に奈良時代の地誌「播磨國風土記」が編纂されてから1300年を向かえます。
加西の地は、風土記の賀毛群条（かもぐんじょう）の中で記述され、根田女伝承の舞台である玉丘古墳やその他のゆかりの地が多數登場します。

本日の卓話

(紹介者 嶋村君)

「荒川クリーンエイドとロータークト」

特定非営利活動法人荒川クリーンエイド・フォーラム事務局
東京東江戸川R A C 社会奉仕委員会副委員長

姫野沙知子氏

次回の卓話

(紹介者 小佐田君)

「晴れの日に『透明な傘』を売る」

K A N D O 株式会社代表取締役社長
高橋輝行氏

《3月3日例会報告》

点鐘

国歌斉唱「君が代」

ロータリーソング「奉仕の理想」

来賓紹介

◎ゲスト 1名

繼岩崇史氏（ゲストスピーカー付）

◎ビジター 0名

以上 1名

を頂戴いたしました。

幹事報告

○ガバナー月信(3月号)、ロータリーの友(3月号)
配布。

○2月16日・17日の地区大会にてダイジェスト版が
上映されました、R I会長代理 蔡衍榮様からの
贈り物、台湾ドキュメンタリー映画「天空からの
招待状」ブルーレイとDVD(日本語字幕あり)を
地区内各ロータリークラブに頂戴しました。

○第51回インターベンツ年次大会報告書を頂戴し、
参加または登録された方のBOXに配布しました。

○2月26日(木)PM1:00～ガバナー事務所地下会
議室にて、次年度地区米山奨学委員会が開催され、
嶋村地区米山奨学副委員長が出席しました。

○本日愛国高等学校の卒業式に、小野会長、城戸イ
ンターアクト委員長が出席しております。

○本日PM6:30～浅草橋「ベルモントホテル」にて、
第8回家庭集会開催(ホスト：猪野君)。

○3月4日(水)PM2:00～ハイアットリージェンシ
ー東京にて、2015-16年度地区チーム研修セミナ
ー開催。岡村次年度地区青少年奉仕副委員長、嶋
村次年度地区米山奨学副委員長、鈴木(義)次年度
地区バギオ基金支援特別委員出席。

例会臨時変更のお知らせ

3月10日(火)・東京武蔵野RC → 特別休会

3月11日(水)・東京葛飾東RC

→ 移動例会(東京浅草中央RCとの合同例会)

会長 ◆ 小野 勇二

会報・雑誌委員会 ◆

森本 弘・城戸 国雄・田中保夫・鹿倉 勇

副会長 ◆ 萩原 正俊

事務局 ◆

〒133-0056 江戸川区南小岩6-31-8 福島ビル2F AのB室

幹事 ◆ 岡村 利之

TEL 03(5612)1767 FAX 03(5612)1774

<http://e-edogawa-rc.com>

3月12日(木)・東京ベイRC → 特別休会
3月16日(月)
・東京城東RC → 夜間例会(創立49周年記念例会)
3月17日(火)・東京江東RC
→ 移動例会(3/19(木)東京ベイRCとの合同例会)

委員会報告

<職業奉仕委員会>

- ・地区合同(職業奉仕、社会奉仕)セミナー開催のご案内。

<ローターアクト委員会>

- ・3月8日(日)フリーマーケット開催します。
於:都立大島・小松川公園

《卓話》

3月3日の卓話は、メンバー・前衆議院議員、中津川博郷君の「中国による戦慄の臘器狩り」でした。



本日入金…¥ 20,000
今期累計…¥ 478,500
基金合計…¥ 8,885,626

ニコニコ情報

①本日の卓話「中国による戦慄の臘器狩り」
メンバー・前衆議院議員 中津川博郷君に期待します。

村山君、阿部君、須賀君、森本君、猪野君、平田君、岡村君、田中君…①

嶋村君…ローターアクター荒牧さんと共に元気でインドから帰国しました。応援ありがとうございました。

一樹君…本年度の社会奉仕プログラム、ふうせんバレーボール大会が、ロータリーの友3月号ローターアクターの活動ページにて大きく紹介されました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

計10名

インターラクト地区合同活動 並びに地区表彰授与式報告

日 時: 平成27年2月22日 9:30~16:00

場 所: 日本大学第一高等学校

出席者: 小野会長、岡村幹事、城戸IA委員長

計3名

卒業を間近に控えたインターラクトの三年生に思い出に残る一日を贈ろうとロータリーのIA関係者顧問教師、各校のインターラクトメンバーの代表が参加しました。

先ず地区活動では何度もお世話になっている日大一高の所在する墨田区両国界隈は、歴史上由緒ある史跡が多く在る所から、4班に分かれて史跡名所めぐりに出発しました。すぐ隣に国技館、江戸東京博物館、勝海舟生誕の地、芥川龍之介、小林一茶、葛飾北斎等々、有名史跡の散策は高校生に良き思い出として残ることだと思います。

昼食を挟んで、午後の映画鑑賞は岡村さん推奨の名画「サウンド・オブ・ミュージック」を鑑賞しました。この映画は51年前の1964年に制作された3時間に及ぶ大作で、あらすじは人を動かすのは権力や財力ではなく誠意と真心なのだと教えてくれる映画でした。有名な「ドレミの歌」は高校生も知っているでしょうから、みんな感動して観てくれたと思います。感動も冷めやらぬ、3時に点鐘、地区から高校生のインターラクト委員長に感謝状と記念品が贈られ、各クラブからも卒業生に感謝状と記念品が贈られました。

最後に参加したロータリアン、顧問教師、全員から卒業生にはなむけの言葉を贈り、4時過ぎに散会しました。



(記: 城戸国雄)

3回目のINDNIDに参加して

嶋村文男

2月20日(金)から24日(火)まで、2012年4月、2014年2月に続く、3回目のINDNIDに参加しました。

今回の目標は私たちが提唱する東京東江戸川R A Cの元気な女性メンバー・荒牧さんにポリオワクチン投与という大いなる体験をしてもらう事、もう一つは自身初めてとなる戸別訪問に参加することでした。

今回の参加者は 22 名と昨年より少なかつたですが、初参加の方が 10 名、青森からのローターアクター 2 名、元ローテックスでインド勤務の女性とデリー大学で学ぶ北海道のロータリークラブ支援を受ける女性と若いロータリーファミリーが参加をしたのが特徴でした。

予定通り夜 7 時にデリー国際空港に到着しました。3 年前より空港施設が整備されて野犬も減りましたが、市内のホテルまでの交通渋滞は相変わらずで、ホテルに到着した頃には 9 時をまわっていました。

2 日目はラリーです。翌日のN I D（全国ワクチン一斉投与日）を地域に周知する宣伝パレードです。朝 7 時 30 分にホテルを出発し、バスで 1 時間走り、デリー市内、ヌガラジャ・アガーセン私立学校からスタートです。私たちを案内してくれたのは、この学校のインターラクトクラブ（メンバー数 50 名）のメンバーでした。



そして今回は世界から沢山のロータリアンが参加していました。アメリカは勿論、英国、ベルギー、フランス、デンマーク、アイルランド、カナダ、メキシコ、オーストリアとまるで世界大会の様相で、それは世界のロータリアンがポリオ撲滅という同じ目標のもと集まっているからこそその連帯感でした。80 分程町中をパレードしゴールとなる別の私立学校の式典に参加し、最後に各国の国旗をステージに集め登壇し齊唱する事になり、僕は先頭で国歌君が代をメンバーと共に歌わせていただきました。インドの地で世界のロータリアンと 2000 名を超えるインドの生徒さんたちの前で歌う事は何とも言えない高揚感で一杯となりました。

夕方からは昨年同様インド国内ポリオ委員会ロケシュ・ゲブタ事務局長の講演を聴きました。昨年 2 月にポリオフリーになったインドでは、年 2 回 N

I D（1 月と 2 月）が引き続き行なわれ、S U B-N I D という形で危険なエリアに絞って 4 月、8 月、11 月と N I D を行い、隣接するパキスタン・ネパールからインドに入国しようとする大人も含めて、全員の旅行者にポリオワクチン投与を受けた証明書提示を求め、ウイルスの再混入を防いでいます。現在 N I D によるワクチン投与率は 65% となっており、接種率 95% を目標に毎年 5% アップを目指しています。ポリオフリーという撲滅宣言をしても、再混入を防ぐ為のインドと同じ様に多くの国で行なわれています。今回のN I D はインド全土で 80 万箇所のベースが設置され 250 万人のボランティアが参加し、2 億 2500 万人分のワクチンが用意されるという事です。そして N I D の次の日から 4 日間をかけて個別訪問が行なわれ 2 億 9000 万戸の家を一軒一軒まわるのです。



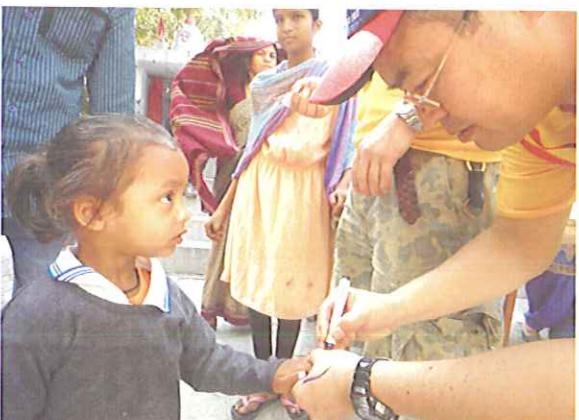
3 日目となる 2 月 22 日(日)N I D 当日、天気も良くインドでは珍しい程の心地よい風が吹く日でした。8 時 30 分にホテルを出発し、昨年と同じマディプル村の母子保健センターに到着し、ポリオワクチンの保管庫を見学し神奈川のメンバー 6 名も合流し、1 チーム 3 名編成となり各ベースへ急ぎました。車で移動するチームもありましたが僕たちは 20 分ほどセンターから歩き、改裝中の寺院の前庭で N I D をスタートしました。メンバーは旧知の徳島のロータリアンと初参加となる八戸 R A C 会長の板橋君（25 歳男性）とで、100 分位で 370 名にワクチン投与をする事が出来ました。荒牧さんは前日の夜遅くにインドに入り、僕と違うチームで N I D に参加しました。

4 日目となる 2 月 23 日(月)は、心待ちにしていた戸別訪問です。日曜日に開催する N I D に続き翌日の月曜日から木曜日までの 4 日間を台帳をもとに保健婦さんたちがブロックごとで全世帯を個別に訪問し、対象となる 5 歳以下の子どもを見つけ、左手の小指をチェックし N I D に参加していない子供にワクチン投与をする活動です。

場所は 21 日のラリー、22 日の N I D とは違うラグビールナブルという地域で、僕は荒牧さんと現地

の保健婦さん2人で4名のチームになりました。バザールやテント村のような所にも出向きますが、僕たちは4階建ての建物の密集した地域の担当となり、僕は冷凍したポリオワクチンを入れた保冷パックをかつぎ、とても狭い階段を上り戸別に訪問しました。

保健婦さんは家屋台帳の様なものを持ち、予定されているブロックごとの家をまわり、私たちのチームは90分程で55名の子どもにワクチン投与をする事が出来ました。荒牧さんは2日目という事もあり、とても上手にワクチン投与をしていました。



活動の最中に見られるその生活ぶりは大変厳しいものでしたが、子どもの輝いた目には大きなを感じずにはいられませんでした。

戸別訪問の基地となった母子保健センターでロケシュさんが話した言葉が忘れられません。“日本からわざわざ来たロータリーの皆さん、あなたの2

滴のポリオワクチン投与が、子どもの命を救うのです”と。インドでは今後もKEEP INDIA POLIO FREEを合言葉に全世界からポリオが根絶するまで行なわれます。

全世界からポリオが根絶されるかどうかは、不安定な政治状況により予断を許さない状況です。しかし今私たちが立ち上がるなければならない時である事は紛れもない事実です。“END POLIO NOW”本当にあと少しであると痛感した3回目のインドNIDとなりました。

3月3日 愛国高校卒業式 小野会長の送る言葉

3月3日（火）愛国学園高等学校の卒業式に城戸IAC委員長と参列しました。

IAC、卒業生へ

卒業生のみなさん、卒業おめでとうございます。
保護者のみなさんは、この日を迎えられ、安堵の気持ちでいらっしゃると思います。

IACの奉仕活動は小岩駅前清掃、ポリオを無くすためのエコキヤップ運動などです。

ペットボトルのキャップを集め、その資金でポリオの発生している地域にワクチンを与える奉仕活動、また集めたペットボトルのキャップを、再処理工場に持ち込む際の汚れ、色、傷の選別を特別支援学校の卒業生に行ってもらっています。

このように、彼らに仕事をしてもらうことによって、社会に貢献するお手伝いをもしています。

あなた方の奉仕活動は国際ロータリーから表彰状をいただくほど大きな活躍です。

今後、インタークトクラブの卒業生が社会に奉仕の波を広げていっていただけるよう期待します。

本日は誠におめでとうございます。

東京東江戸川ロータリークラブ 小野勇二

* 3月 お祝いコーナー *

メンバー誕生日祝 奥様誕生日祝

浅井君（21日） 城戸令夫人（14日）

塙田君（28日） 一樹令夫人（16日）

結婚記念日祝 中村令夫人（22日）

鹿倉君（15日） 入会記念日祝

小内君（16日） 12年…猪野君

中田君（25日） 4年…城戸君

三浦君（26日） 4年…仲川君

浅井君（28日）